

症例ご提供：片山歯科医院（広島県 三次市）

片山荘太郎先生 日本歯科麻酔学会歯科麻酔専門医

## Point 全身疾患の把握 循環動態の変動に注意

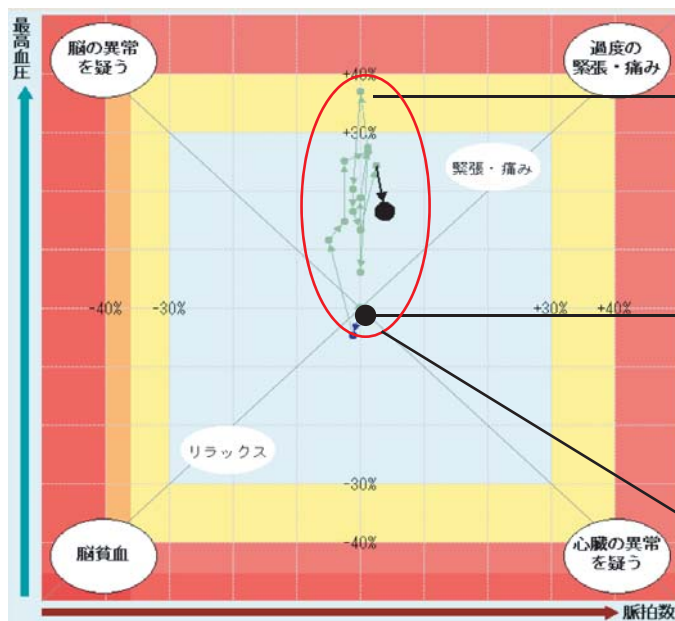
片山歯科医院において、モニタリングを行った有病者症例の問診表、処置手術内容、術中の麻酔チャートなどから考えると、約4割の症例において、複数の全身疾患を有していることがうかがえる。特に、透析中など、循環器疾患や複数の全身疾患を有する症例では、比較的侵襲が少ないと思われる歯内療法やスケーリングでも循環動態の変動や術中偶発症を生じやすいと実感している。

今後、有病高齢者の受診は、高齢社会の進展に伴い、ますます増加することが予想される。

本症例は、高血圧症と腎不全を有し人工透析中の患者様の、ある日のデータである。この患者様の場合、日によって、治療前の血圧が高い時、あまり高くない時とがあるが、脈拍数がほとんど変わらず血圧の変動が著しいという特徴が見受けられる。患者様の全身疾患の把握し、循環動態の変動に注意しながら処置をするということは非常に重要であるが、特に「治療名人」ではアシスタントでも、視覚的に把握しやすい利点がある。

74才 女性 主訴 義歯作製 全身既往 腎不全、高血圧、降圧剤服用中

(10月) 処置内容：浸麻（3%シタネスト オクタプレシン）下 前装冠形成印象 コアセット前装冠形成



途中

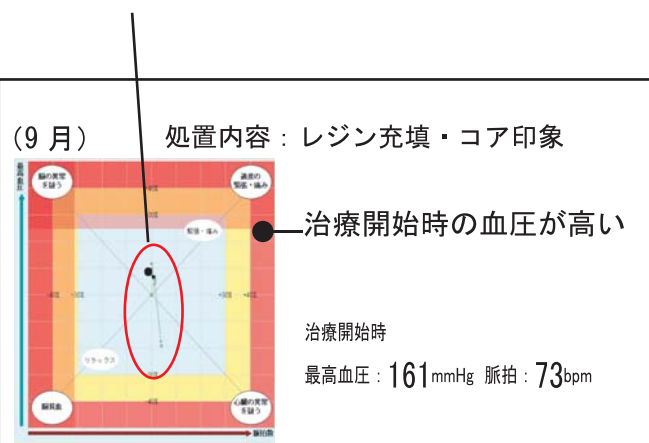
最高血圧：174mmHg 脈拍：78bpm

治療開始時

最高血圧：127mmHg 脈拍：78bpm

脈拍数が変わらず、血圧だけが大きく変動していることが一目でわかる

測定時間	SYS (mmHg)	DIA (mmHg)	(MAP) (mmHg)	PR (bpm)	SPO2 (%)	RPP (×1000)	イベント
10:20	127	83	(112)	78	99	9.9	
10:25	121	76	(100)	77	98	9.3	麻酔
10:30	142	77	(104)	74	99	10.5	
10:35	146	84	(108)	76	99	11.1	
10:40	159	90	(114)	76	99	12.1	
10:45	161	88	(118)	79	98	12.7	
10:50	135	80	(102)	78	97	10.5	
10:55	151	84	(104)	78	99	11.8	
11:00	162	86	(116)	79	98	12.8	
11:05	174	93	(123)	78	96	13.6	
11:10	153	90	(118)	77	97	11.8	
11:15	148	87	(110)	77	97	11.4	
11:20	144	84	(113)	78	96	11.2	
11:25	158	84	(108)	80	96	12.6	
11:30	148	97	(103)	81	100	12.0	



(9月) 処置内容：レジン充填・コア印象

治療開始時の血圧が高い

治療開始時

最高血圧：161mmHg 脈拍：73bpm